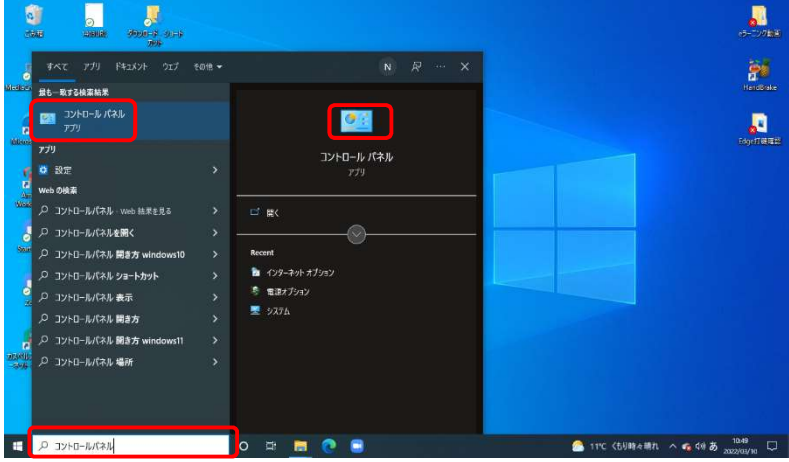
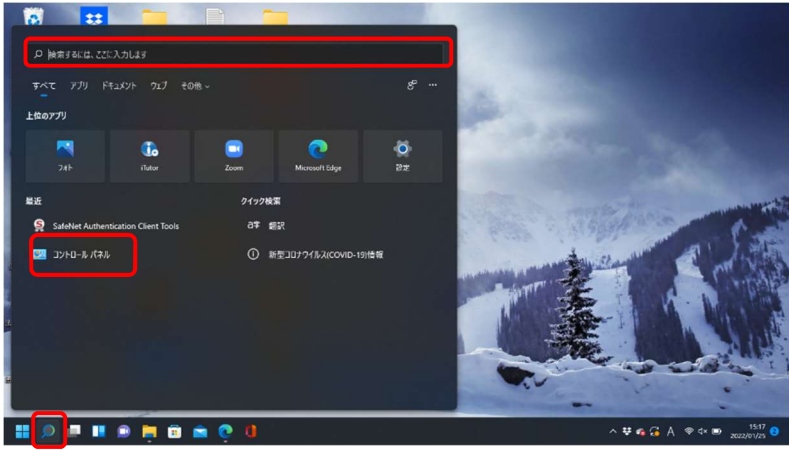

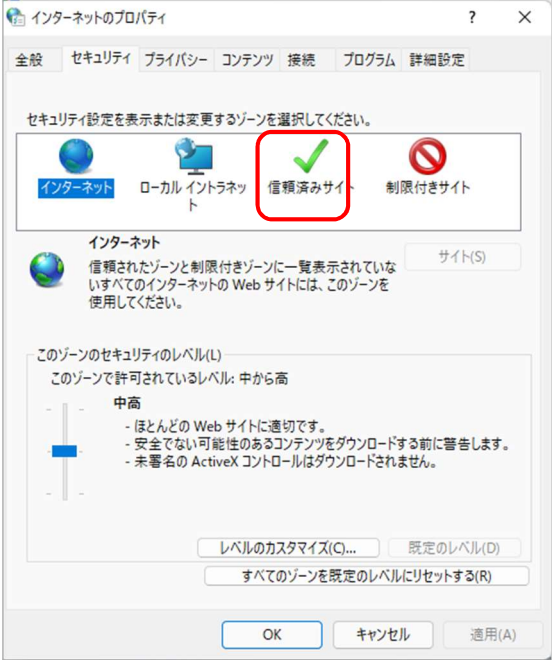

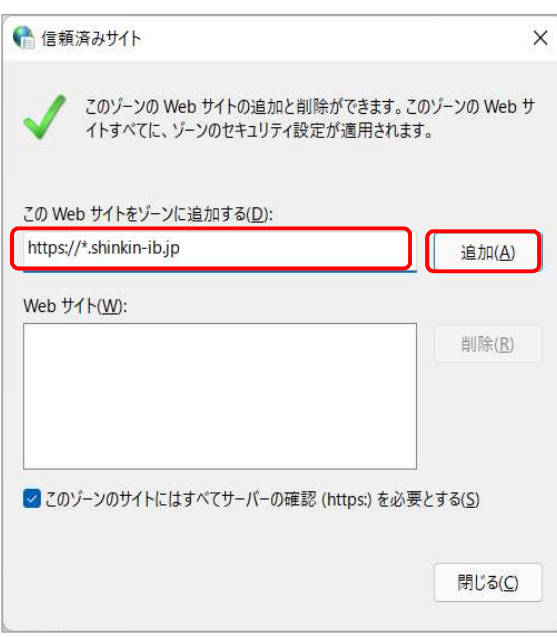


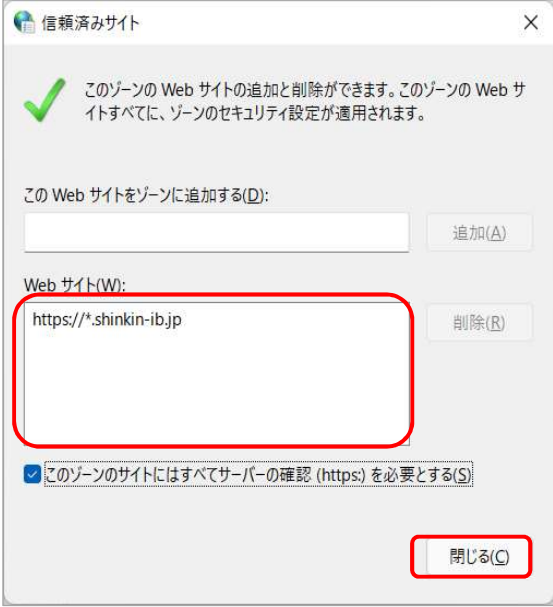
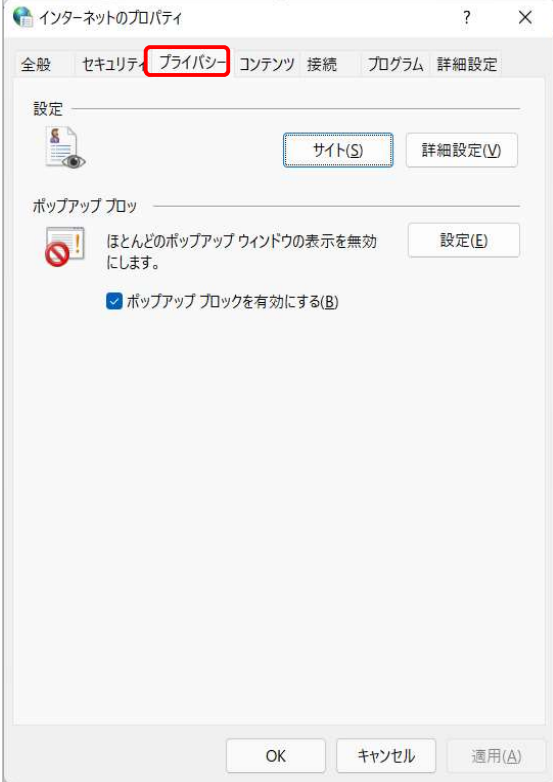
【Microsoft Edge (IE モード) における電子証明書の取得手順】


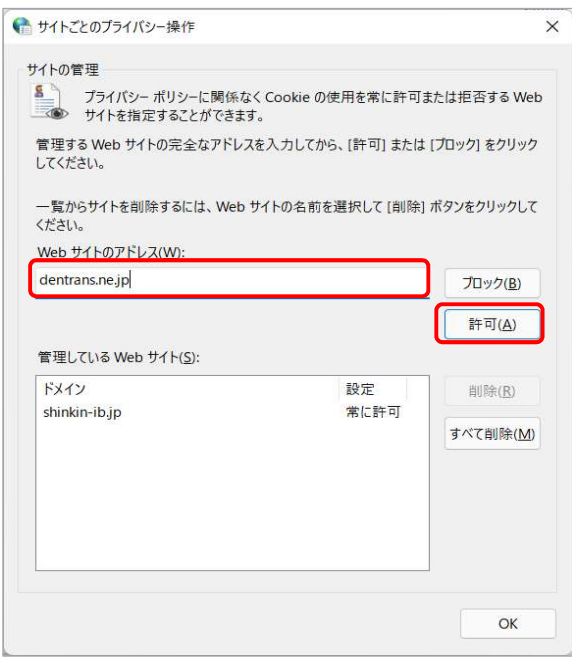
画面	操作
<p>【Windows 10 の画面】</p> 	<p>1. 「コントロールパネル」を開きます。表示されていない場合は検索にて確認してください。</p>
<p>【Windows 11 の画面】</p> 	

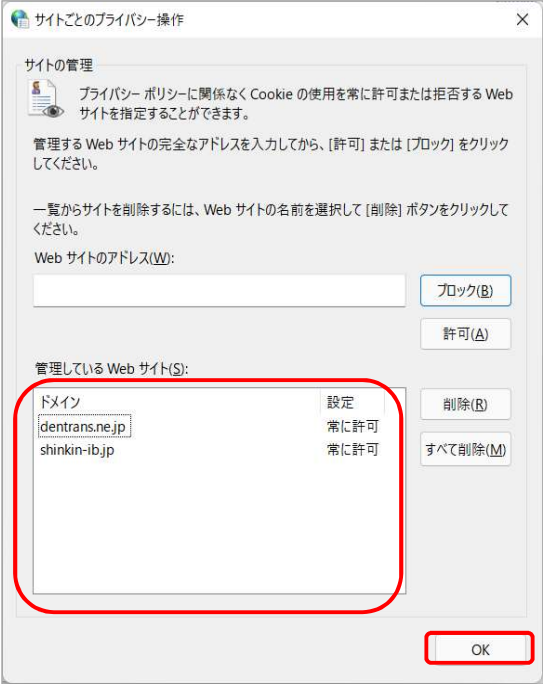

画面	操作
<p>【Windows 10 の画面】</p>  <p>この画面は Windows 10 のコントロールパネルのスクリーンショットです。左側のメニューに「ネットワークとインターネット」が赤い枠で囲まれています。右上隅には「表示方法: カテゴリ」のドロップダウンメニューがあり、これも赤い枠で囲まれています。</p>	<p>2. コントロールパネルの表示方法を「カテゴリ」に変更し、「ネットワークとインターネット」を選択します。</p>
<p>【Windows 11 の画面】</p>  <p>この画面は Windows 11 のコントロールパネルのスクリーンショットです。左側のメニューに「ネットワークとインターネット」が赤い枠で囲まれています。右上隅には「表示方法: カテゴリ」のドロップダウンメニューがあり、これも赤い枠で囲まれています。</p>	<p>3. 「インターネットオプション」を選択します。</p>

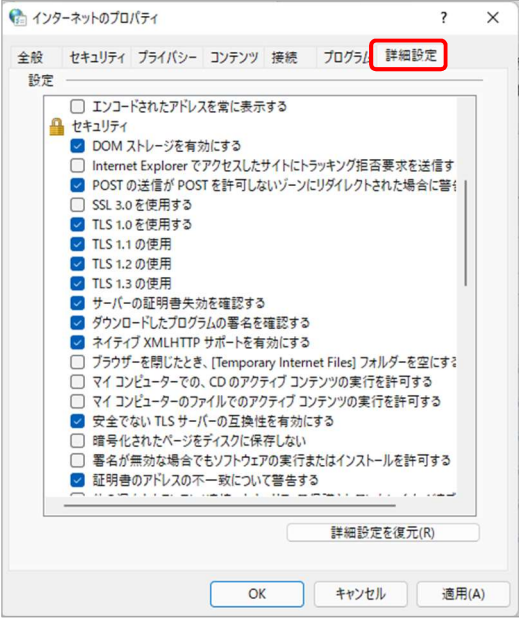
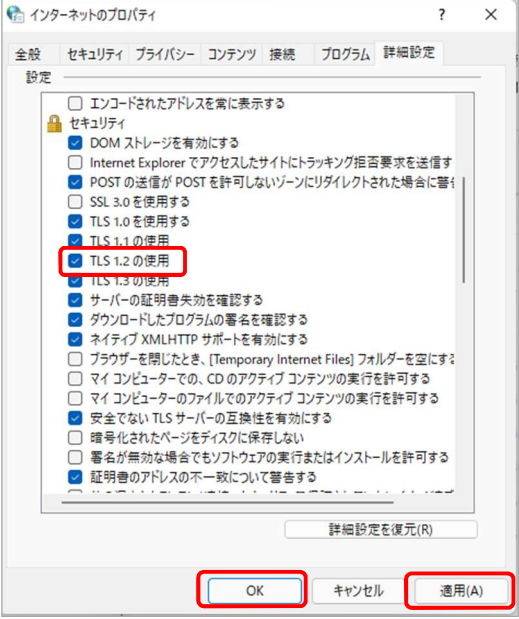
画面	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>インターネット</p> <p>信頼されたゾーンと制限付きゾーンに一覧表示されていないすべてのインターネットの Web サイトには、このゾーンを使用してください。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L)</p> <p>このゾーンで許可されているレベル: 中から高</p> <p>中高</p> <ul style="list-style-type: none"> - ほとんどの Web サイトに適切です。 - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。 <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>4. 「インターネットのプロパティ」から、「セキュリティ」タブを選択します。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>インターネット</p> <p>信頼されたゾーンと制限付きゾーンに一覧表示されていないすべてのインターネットの Web サイトには、このゾーンを使用してください。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L)</p> <p>このゾーンで許可されているレベル: 中から高</p> <p>中高</p> <ul style="list-style-type: none"> - ほとんどの Web サイトに適切です。 - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。 <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>5. 「信頼済みサイト」を選択します。</p>

画面	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えないと信頼している Web サイトが含まれています。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L)</p> <p>このゾーンで許可されているレベル: すべて</p> <p>中</p> <p>安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。</p> <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>6. 「このゾーンのセキュリティのレベル」を「中」に設定後、「サイト」ボタンを押下します。</p>
 <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp 追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>削除(R)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p>	<p>7. 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に、</p> <p style="text-align: center;">https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>を入力し、「追加」ボタンを押下します。</p>

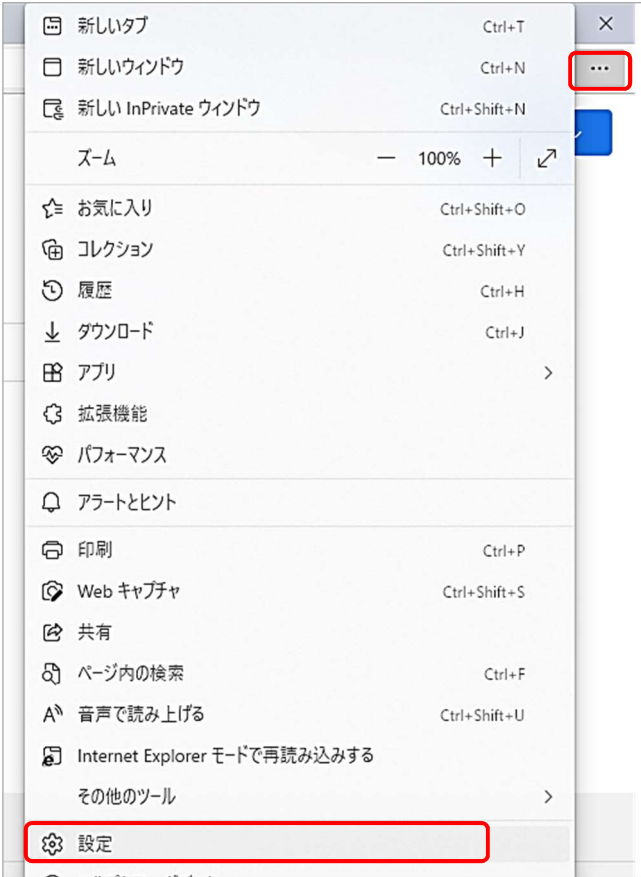

画面	操作
 <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>削除(B)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(O)</p>	<p>8. Web サイトに当該 URL の登録されていることを確認し、「閉じる」ボタンを押下します。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>設定</p> <p>サイト(S) 詳細設定(W)</p> <p>ポップアップ ブロック</p> <p>ほとんどのポップアップウィンドウの表示を無効にします。</p> <p>設定(E)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップ ブロックを有効にする(B)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>9. 「プライバシー」タブを選択します。</p>


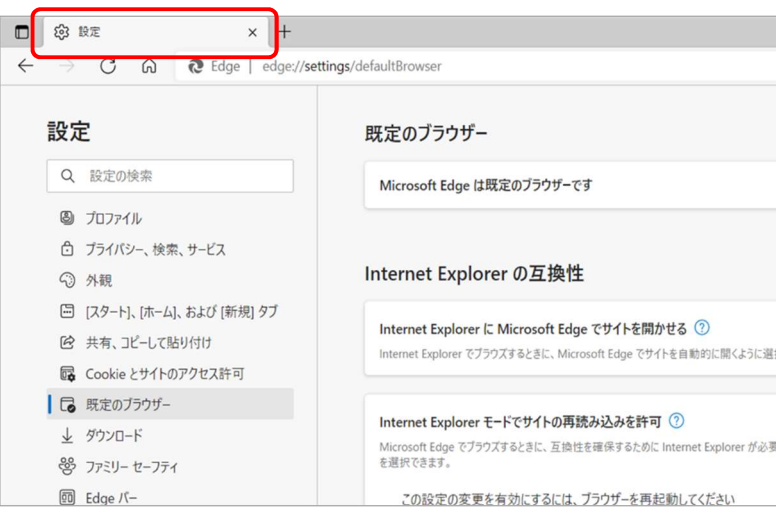
画面	操作						
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>設定</p> <p>サイト(S) 詳細設定(V)</p> <p>ポップアップ ブロック</p> <p>ほとんどのポップアップウィンドウの表示を無効にします。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップ ブロックを有効にする(B)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>10.「サイト」ボタンを押下します。</p>						
 <p>サイトごとのプライバシー操作</p> <p>サイトの管理</p> <p>プライバシー ポリシーに関係なく Cookie の使用を常に許可または拒否する Web サイトを指定することができます。</p> <p>管理する Web サイトの完全なアドレスを入力してから、[許可] または [ブロック] をクリックしてください。</p> <p>一覧からサイトを削除するには、Web サイトの名前を選択して [削除] ボタンをクリックしてください。</p> <p>Web サイトのアドレス(W):</p> <p>dentrans.ne.jp</p> <p>ブロック(B) 許可(A)</p> <p>管理している Web サイト(S):</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ドメイン</th> <th>設定</th> <th>削除(B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>shinkin-ib.jp</td> <td>常に許可</td> <td>すべて削除(M)</td> </tr> </tbody> </table> <p>OK</p>	ドメイン	設定	削除(B)	shinkin-ib.jp	常に許可	すべて削除(M)	<p>11.「Web サイトのアドレス」の入力欄に、</p> <p>shinkin-ib.jp</p> <p>を入力し、「許可」ボタンを押下します。</p> <p>引き続き、</p> <p>dentrans.ne.jp</p> <p>を入力し、「許可」ボタンを押下します。</p>
ドメイン	設定	削除(B)					
shinkin-ib.jp	常に許可	すべて削除(M)					

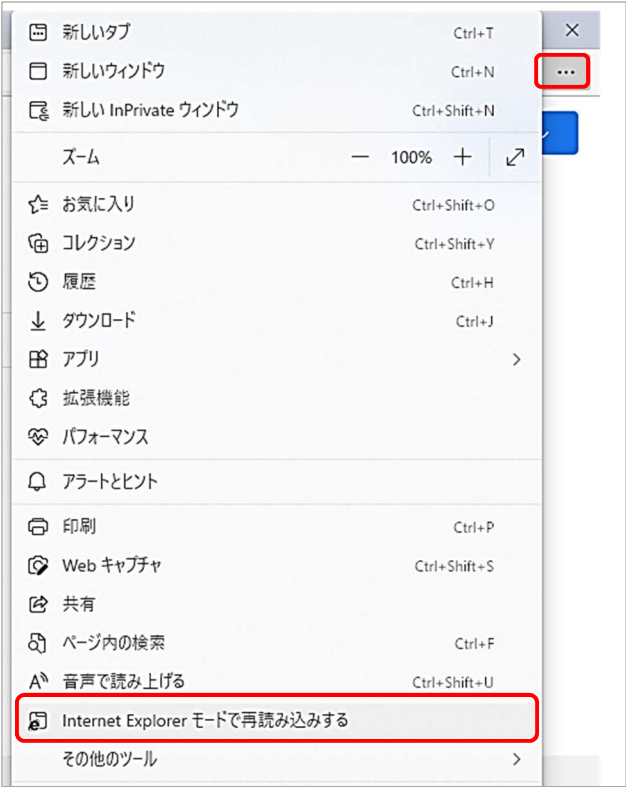

画面	操作									
 <p>サイトごとのプライバシー操作</p> <p>サイトの管理</p> <p>プライバシー ポリシーに関係なく Cookie の使用を常に許可または拒否する Web サイトを指定することができます。</p> <p>管理する Web サイトの完全なアドレスを入力してから、[許可] または [ブロック] をクリックしてください。</p> <p>一覧からサイトを削除するには、Web サイトの名前を選択して [削除] ボタンをクリックしてください。</p> <p>Web サイトのアドレス(W):</p> <p>ブロック(B)</p> <p>許可(A)</p> <p>管理している Web サイト(S):</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ドメイン</th> <th>設定</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>dentrans.ne.jp</td> <td>常に許可</td> <td>削除(B)</td> </tr> <tr> <td>shinkin-ib.jp</td> <td>常に許可</td> <td>すべて削除(M)</td> </tr> </tbody> </table> <p>OK</p>	ドメイン	設定		dentrans.ne.jp	常に許可	削除(B)	shinkin-ib.jp	常に許可	すべて削除(M)	<p>12.「管理している Web サイト」に上記アドレスが登録されていることを確認し、「OK」ボタンを押下します。</p>
ドメイン	設定									
dentrans.ne.jp	常に許可	削除(B)								
shinkin-ib.jp	常に許可	すべて削除(M)								
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>設定</p> <p>サイト(S) 詳細設定(V)</p> <p>ポップアップ ブロック</p> <p>ほとんどのポップアップ ウィンドウの表示を無効にします。</p> <p>設定(E)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップ ブロックを有効にする(B)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>13.「ポップアップブロック」のポップアップブロックを有効にする」にチェックを入れ、「OK」ボタンを押下します。</p>									

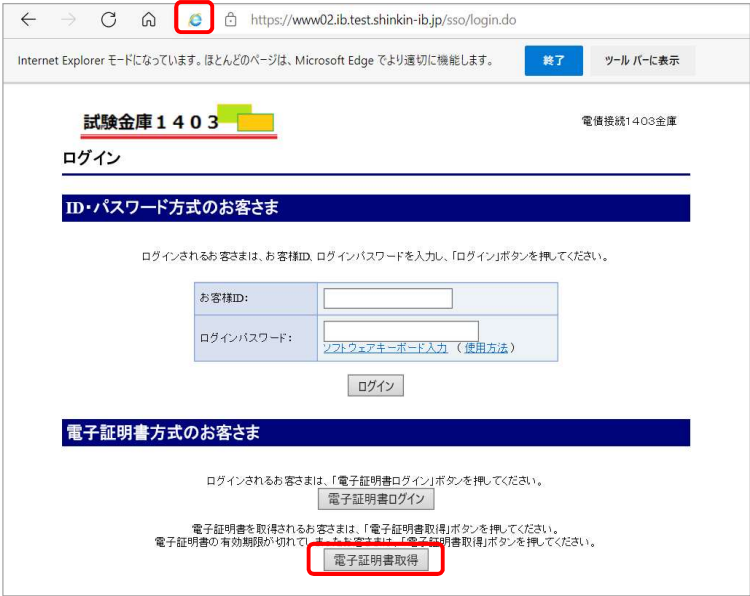


画面	操作
 <p>The screenshot shows the 'Internet Properties' dialog box with the 'Advanced' tab selected. The 'Content Advisor' tab is highlighted with a red box. The 'Security' section is expanded, showing various security options.</p>	<p>14. 「詳細設定」タブを選択します。</p>
 <p>The screenshot shows the 'Internet Properties' dialog box with the 'Advanced' tab selected. The 'TLS 1.2 の使用' checkbox is checked and highlighted with a red box. The 'OK' and '適用(A)' buttons are also highlighted with red boxes.</p>	<p>15. 「TLS1.2 の使用」にチェックを入れ、「適用」ボタンを押下します。 「OK」ボタンを押下します。</p>




画面	操作
<p>【Windows 10 の画面】</p>  <p>The screenshot shows the Windows 10 desktop environment. The taskbar at the bottom features the Start button, a search bar, and several pinned application icons. The Microsoft Edge icon is highlighted with a red rectangular box. The desktop background is the standard Windows 10 blue wallpaper.</p>	<p>16. ホームボタンやアプリ一覧等から、Microsoft Edge を起動します。</p>
<p>【Windows 11 の画面】</p>  <p>The screenshot shows the Windows 11 desktop environment. The taskbar at the bottom features the Start button, a search bar, and several pinned application icons. The Microsoft Edge icon is highlighted with a red rectangular box. The desktop background is the standard Windows 11 blue and green wallpaper.</p>	


画面	操作
	<p>17. 表示された Web サイトの画面右上の「…」を押下し、メニューから「設定」を選択します。</p>
	<p>18. 「設定」のタブが表示されますので、「既定のブラウザー」を選択します。</p>

画面	操作
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 既定</p> <p>Microsoft Edge でブラウズするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p> <p>既定</p> <p>許可</p> <p>許可しない</p> <p>Internet Explorer モード ページ</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありま...</p>	<p>19. 「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」で、「許可」を選択します。</p>
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 許可</p> <p>Microsoft Edge でブラウズするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p> <p>この設定の変更を有効にするには、ブラウザーを再起動してください</p> <p>再起動</p> <p>Internet Explorer モード ページ</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。</p> <p>追加</p>	<p>20. 「再起動」ボタンを押下し、ブラウザーを再起動します。</p>
 <p>設定</p> <p>設定の検索</p> <p>プロファイル</p> <p>プライバシー、検索、サービス</p> <p>外観</p> <p>[スタート]、[ホーム]、および [新規] タブ</p> <p>共有、コピーして貼り付け</p> <p>Cookie とサイトのアクセス許可</p> <p>既定のブラウザー</p> <p>ダウンロード</p> <p>ファミリー セーフティ</p> <p>Edge ヘルプ</p> <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge は既定のブラウザーです</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる ?</p> <p>Internet Explorer でブラウズするときに、Microsoft Edge でサイトを自動的に開くように選...</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 ?</p> <p>Microsoft Edge でブラウズするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要を選択できます。</p> <p>この設定の変更を有効にするには、ブラウザーを再起動してください</p>	<p>21. 「設定」タブを閉じます。</p>

画面	操作
	<p>22.ご利用の信用金庫の HP 画面を表示します。</p> <p>23.ブラウザ右上の「…」を選択し、メニュー内の「Internet Explorer モードで再読み込みする」を選択します。</p>
	<p>24.ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら、「完了」ボタンを押下します。</p>

画面	操作
	<p>25. 電債システムのログイン画面を表示し、アドレスバーの左にIEのアイコンが表示されていることを確認します。</p> <p>26. 「電子証明書取得」ボタンを押下します。</p>
	<p>27. しんきん電子証明書認証局の「電子証明書取得」画面が表示されるので、「お客様 ID」および「ログインパスワード」を入力し、「取得」ボタンを押下します。</p>
	<p>28. 「取得」を押下します。</p>

画面	操作
	<p>29. 「Web アクセスの確認」画面が表示されるので、「はい」を押下します。</p>
	<p>30. 「新しい RSA 交換キーを作成します」画面が表示された場合は、[OK]を押下します。</p>
	<p>31. 再度「Web アクセスの確認」画面が表示されるので、「はい」を押下します。</p>

画面	操作
	<p>32. 電子証明書の取得完了を確認します。</p> <p>33. 「閉じる」ボタンを押下し、しんきん電子証明書認証局画面を閉じます。</p>